

議会運営委員会会議録（令和５年２月22日）

出席委員 岩城委員長 竹原副委員長 大浦委員 古沢委員 開田委員 中川委員
尾崎議長（オブザーバー）

欠席委員 なし

説明のため出席した職員 石川総務部長 長崎財政課長 櫻井総務課長

職務のため出席した事務局職員 落合局長 中田係長

午前10時00分開会

【岩城委員長】 これより、議会運営委員会を開催いたしたいと思います。

会議日程はお手元に配付してあるとおりであります。

日程第１ 会議録署名委員の指名をいたします。開田委員、中川委員にお願いいたします。

日程第２ 令和５年３月定例会提出案件について、当局から説明をお願いいたします。

【石川総務部長】 それでは、改めまして、おはようございます。

３月定例会に提出します議案の概要について説明いたします。

まず、新年度予算でございますが、一般会計のほか国民健康保険事業など４つの特別会計、水道、下水道の２つの企業会計を合わせて７件でございます。

補正予算関係につきましては、一般会計と下水道事業会計の２件でございます。

新規条例としましては、個人情報保護に関する法律施行条例の制定についての１件、一部改正条例につきましては、部設置条例及び都市計画審議会条例の一部を改正する条例の制定についてなど10件でございます。

その他の議案につきましては、地方自治法第179条による専決処分の承認を求めることについて、滑川海浜公園の指定管理者の指定についての２件でございます。

なお、報告案件につきましては、令和３年度決算に基づく財務諸表についてでございます。

それぞれの内容につきましては、担当のほうから説明いたしたいと思います。

【長崎財政課長】 それでは、お願いいたします。

当初予算につきましては、議案第１号から第７号まででございます。説明のほうは、議案第８号補正予算、第９号下水道事業の補正予算、こちらの２件について簡単にご説明さ

せていただきたいと思います。

3月補正予算案の概要というものをお願いいたします。

今回の補正予算額につきましては、3億5,686万円でございます。補正後の額、令和4年度の補正後の額が147億2,349万円でございます。

今回の一般財源でございますけれども、2億4,314万9,000円でございますけれども、内訳です。

普通交付税のほうですけれども、今回3月議会におきまして、専決の承認を求める議案のほうも提出しております。こちらのほうは12月22日付で、除雪経費についての専決で、7,000万円の専決をさせていただいております。こちらのほうの承認を求めることとしておりますけれども、そちらの7,000万円についても普通交付税のほうを充当しております。その予算額に対しまして、確定額が19億2,000万円余りございますので、その差額分2億114万9,000円ですか、こちらのほうが今回の一般財源の普通交付税となります。普通交付税はこれが全額、全てというふうになっております。

あと、ふるさと滑川応援寄附金でございますけれども、こちらは、当初予算では予算を見ておりません。令和4年度のふるさと寄附金につきましては歳入見込みが5,100万円ということで、今回計上するものでございます。

その下の臨時財政対策債ですけれども、予算額2億円で見えておまして、発行可能額が1億9,100万円となりましたので、こちらは900万円の減となっております。

歳出の事業名のほうを説明させていただきます。

減債基金積立金、公共施設整備基金積立金ですけれども、こちらは今回の一般財源の合計金額に対しまして、それらの全ての事業に対して一般財源を充当するんですけれども、その残りの部分が約1億9,000万円ございましたので、この両基金にそれぞれ積み増すものでございます。年度末の残高は備考欄の記載のとおりでございます。

ふるさと納税推進事業費750万円ですけれども、こちらは、ふるさと納税が多くあったことから、歳出の予算ですけれども、返礼品の発送等の費用に係る分で、追加分でございます。

地域公共交通確保対策事業費であります。こちらは、あいの風と富山地方鉄道に対します電気料の支援でございます。9月補正でも計上しておったんですけれども、電気料の高騰がまだ止まらないということで、追加して計上するものでございます。

福祉のまちづくり事業基金積立金、こちらは個人、団体の方からですけれども、24件の

寄附の積立てでございます。

私立保育所等育成事業費、その下の放課後児童対策事業費でございます。こちらは、共に送迎バスの安全装置導入に係る補助でございます。国の10分の10の補助でございます。私立保育所につきましては12台分、放課後児童対策事業費につきましては3台分の費用でございます。

富山地区広域圏ごみ処理施設負担金です。こちらは、ペットですとかプラ、紙容器製品の搬入量の増加に伴います負担金の増額でございます。

土地改良対策事業費です。県が事業主体となっております県営の土地改良事業費に係る市の負担分でございます。事業費に対しまして、11%の負担でございます。

漁業振興事業費です。こちらは、漁業近代化資金の借入額の5%相当を補助金で交付するものでございます。補助要綱による補助金でございます。こちらは2件分でございます。

プレミアム付商品券発行事業費であります。こちらは物価高騰対策ということで、地方創生臨時交付金を活用して実施するものであります。

次の観光客誘致事業費につきましても、同じく地方創生臨時交付金を活用して実施するものでありまして、共に令和5年度へ繰り越して事業を実施するものでございます。

続きまして、橋梁長寿命化事業費、消雪施設改良事業費。こちらは、共に社会資本整備総合交付金を活用して実施するものでございます。国の補正内示に伴うものでございまして、こちらも令和5年度に繰り越すものでございます。

県道舗装改良負担金であります。こちらは県の事業費でありまして、市の負担が10%ございます。今年度の県道の舗装の事業費としまして、約1億6,000万円でございます。それに係る負担金ということで、10%、1,600万円ほどですけれども、当初予算に500万円の予算づけがございますので、その残りの分の約1,100万円の補正ということになります。

続きまして、中野島坪川線道路改良事業費。こちらでも社会資本整備総合交付金を活用するものでございますけれども、こちらの中野島坪川線の事業が今少し遅れている部分がございますので、こちらのほうを、交付金事業でございますので、その下の有金上島線道路改良事業費に事業費の組替えを行うものでございます。中野島のほうは減額、有金上島線は同じ額を増額するものでございます。こちらのほうも令和5年度に繰り越して実施するものでございます。

中滑川複合施設管理運営費であります。こちらは、令和5年の1月から3月分のメリカの電気料の精算分でございます。

その下の小学校管理費、中学校管理費、こちらは、共に感染症対策の備品の購入費でございます。国の2分の1の助成でございます。

すみません、続きまして、次のページをお願いいたします。

国県支出金等返納金でございます。こちらは機構集積協力金の返還金ということで、対象面積の減額に伴います返還金でございます。農林課に関係するものでございます。

続きまして、継続費の補正です。

先ほど申し上げました中野島坪川線の道路改良事業費に係るもので、令和4年度の事業費を2億5,500万円から2億2,271万円と、3,229万円減額するものでございます。

続きまして、繰越明許費の補正でございます。

上から順番に申し上げます。地域公共交通施設整備事業費であります。こちらは、富山地方鉄道の安全老朽化対策に係る助成金でございます。資材の供給に遅れがあったということで繰り越すものでございます。

老人福祉施設等整備費補助金であります。金さん銀さんですけれども、沖田新、柳原の2か所ございますけれども、1次募集におきまして、不採択というふうに扱いになっております。現在、2次募集へ申請しているところでございます。2次募集ということで、今こちらは繰り越す格好になっております。

続きまして、私立保育所等育成事業費、放課後児童対策事業費は、先ほど申しました今回補正分でございます。

新型コロナウイルスワクチン接種事業費です。こちらは、令和5年3月までの精算払いに係る分ということで費用を見ております。

土地改良対策事業費です。今回補正分です。

漁港管理費です。高月漁港海岸の保全施設の老朽化に係る分と滑川漁港整備の県の負担金に係る分でございます。

プレミアム付商品券発行事業費、観光客誘致事業費は、今回補正分でございます。

橋梁長寿命化事業費は、今回補正分と令和4年度の事業費の残額が多少ございます。

消雪施設改良事業費は今回補正分です。

有金上島線道路改良事業費も今回、先ほど中野島坪川線から振り替えた分でございます。それと、令和4年度の残額が若干ございます。

あと、有金下梅沢線道路改良事業費、菰原辰野線道路改良事業費も、こちらは令和4年度の残額でございます。

河川改良費は伝五郎川の改修事業に係るものでございます。

小学校管理費、中学校管理費につきましては、今回補正分でございます。

その下の3つですけれども、農地農業用施設と林業施設、道路橋梁施設。こちらのほうは、共に8月の豪雨におきまして被害を受けたものでございます。12月補正で予算づけしていただいたものでございまして、こちらのほうを5年度に繰り越すものでございます。

続きまして、地方債補正であります。

こちらは、農業生産基盤整備事業は県営の土地改良事業費の負担金に係る部分で、1,300万円の増額であります。

道路橋梁事業費は、社会資本総合整備交付金事業に係るもので、3,250万円の増。

臨時財政対策債は、先ほど申し上げましたように、900万円の減となっております。

3ページ目、お願いいたします。

下水道事業特別会計です。第2号であります。

今回補正は1,600万円、補正後の金額が17億5,197万4,000円でございます。

こちらも社会資本総合整備交付金を活用して整備するもので、浄化センターの汚泥層の改修及び耐震に伴います実施設計分でございます。国の補助が2分の1、残りが地方債を充当するものでございます。

説明のほうは以上になります。

【櫻井総務課長】 私からは、予算関係以外について、議案一覧表にてご説明させていただきます。一覧表をお願いします。

初めに、条例の新規制定、新規条例関係についてです。

議案第10号 滑川市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定についてであります。

制定理由としましては、個人情報保護とデータ流通の両立・強化を目的として、個人情報の保護に関する法律が改正されました。これにより、これまで適用対象外であった地方公共団体や機関等も個人情報保護法の適用対象となり、全国的な共通ルールで運用されることとなったため、個人情報保護法の施行条例を新規に制定するものであります。

主な制定内容としましては、第2条関係で実施機関というものを定義し、第3条関係では開示請求に係る手数料の額を無料にするといった旨を規定するものでございます。先ほど第2条関係で定義した実施機関には議会は含まれませんが、議会においても今定例会において条例を提出されるものであります。また、現行の個人情報保護条例は廃止いたします。

施行期日につきましては、令和5年4月1日です。

続きまして、条例の一部改正の関係についてであります。

議案第11号 滑川市部設置条例及び滑川市都市計画審議会条例の一部を改正する条例の制定についてです。

改正理由ですが、今後ますます複雑化、高度化する社会経済状況、多様化する市民ニーズ並びに新たな行政需要への確かつ柔軟な対応ができるよう、また市民の健康福祉に係る施策を統括的に実施し、職員の連携強化を図るため、部や課の編成を見直すこととし、改正いたします。

改正内容としましては、第1条関係にて、産業民生部を健康福祉部と産業民生部の2つに分け、現行3部制を4部制とするため部設置条例を改正しまして、第2条関係においては、課の再編に伴いまして、名称変更が必要な条例、これは都市計画審議会条例なんですが、これを改正するものでございます。

施行期日につきましては、2つの条例とも、令和5年4月1日です。

議案第12号 中滑川複合施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定についてです。

改正理由及び改正内容ですが、この条例については、昨年の9月定例会において議決を得たもので、施設の利用料金は、各部屋の料金を設定する際、近隣同種の施設の料金に準じて算定することとしておりました。しかしながら、施設本来の目的であるにぎわいを創出するためには、必ずしも近隣同種に準ずる方法で設定できない場合も見込まれたことから、施設の運営に関する収支計画等に影響を与えない範囲で、かつ、近隣同種の施設の料金も参考としながら料金を設定できるものとする改正を行うものでございます。

施行期日は公布の日です。

議案第13号 滑川市都市公園条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定についてです。

改正理由及び改正内容ですが、この条例につきましても、昨年12月定例会において議決を得たもので、議案第12号と同様、滑川海浜公園キャンプ場の利用料金は、当初、近隣同種の施設の料金に準じることとしておりましたが、利用促進を考慮すると、必ずしも近隣同種に準じては対応できないことが見込まれるため、施設運営に係る収支計画等に影響を与えない範囲で、かつ、近隣同種の施設の料金を参考としながら料金を設定できるものとする改正を行うものでございます。

施行期日は公布の日です。

議案第14号 滑川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例の制定についてです。

改正理由としましては、こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律といった法令の改正や「こどものバス送迎・安全徹底プラン」を踏まえた一部改正府省令等の施行に合わせ、所要の改正を行うものでございます。

主な改正内容ですが、送迎バスの子どもの置き去り等を受けて、自動車を運行する場合の利用者の所在確認を行うことの義務化等について規定するものであります。また、こども家庭庁設置に伴う法律の改正に合わせて規定の整理をいたします。

改正する条例は3本ありまして、滑川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例、滑川市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例、滑川市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の3本です。

施行期日は令和5年4月1日のほか、交付の日の施行もあります。

議案第15号 滑川市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定についてです。

改正理由及び改正内容ですが、健康保険法施行令の一部が改正され、出産育児一時金の支給額を引き上げることとなったことから、当該条例において引用している部分について所要の改正を行い、出産育児一時金の額を40万8,000円から48万8,000円とするものであります。

施行期日につきましては、令和5年4月1日です。

議案第16号 滑川市農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例の制定についてです。

改正理由及び改正内容ですが、早月川東部地区農業集落排水処理施設の統廃合に伴い、処理施設から早月川東部地区農業集落排水処理施設を削るといった改正を行うものであります。

施行期日は令和5年4月1日です。

議案第17号 滑川市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定についてです。

改正理由ですが、民法等の一部を改正する法律によりまして、水道等のライフラインの設備を設置・使用する目的で他人の土地や設備を使用するための規律が整備されたことから、当該条例の所要の改正をするものであります。

改正内容としましては、第5条関係で、ほかの土地などを使用しなければ水道設備の設置や使用ができない土地の所有者は、給水装置の新設等に際し、あらかじめほかの土地等の所有者及び使用者に対して、設備の設置や使用について通知をするように規定されまして、その通知をした場合、その通知をしたという誓約書の提出を求める規定を新たに追加するものでございます。

施行期日につきましては、令和5年4月1日です。

議案第18号 滑川市特定環境保全公共下水道事業受益者分担金に関する条例の一部を改正する条例の制定についてです。

改正理由及び改正内容ですが、早月川東部地区農業集落排水処理施設の統廃合等に伴い、旧の農業集落排水地域における分担金の額を新たに規定するものでございます。

施行期日につきましては、令和5年4月1日です。

議案第19号 滑川市営住宅条例等の一部を改正する条例の制定についてです。

改正理由及び改正内容ですが、市が直営で行っている市営住宅や定住促進住宅等に係る入居決定や家賃の算定、建物の修繕等の業務のうち、施設の管理を民間に委託し、入居者の利便性の向上を図ることを目的として、市営住宅等の管理について指定管理者制度を導入できることとする改正をするものであります。

改正する条例は3本あります。滑川市営住宅条例と滑川市特定公共賃貸住宅条例、滑川市定住促進住宅条例の3本です。

施行期日につきましては、令和5年4月1日です。

議案第20号 滑川市立博物館条例の一部を改正する条例の制定についてです。

改正理由としましては、博物館法の一部を改正する法律が公布されたことに伴いまして、規定の整理、所要の改正を行うものであります。

主な改正内容ですが、第1条関係において、博物館の設置及び管理に関する規定の整備をしまして、第5条関係におきましては、改正後の博物館法第3条において博物館資料のデジタルアーカイブ化の追加や、ほかの博物館や地域の多様な主体との連携・協力強化といった取組を努力義務とするとされたことから、滑川市立博物館において必要な事業の内容を見直す改正をします。

施行期日は令和5年4月1日です。

続きまして、その他案件としまして、議案第22号 滑川海浜公園の指定管理者の指定について、お願いします。

地方自治法第244条の2第6項の規定によりまして、指定管理者の指定をしようとするときは、あらかじめ当該普通地方公共団体は議会の議決を得なければならないとすることから、滑川海浜公園の指定管理者を株式会社ONE D I V Eに指定する議案を提出するものであります。

指定の期間は、令和5年4月1日から令和8年3月31日までの3年間でございます。

私からは以上です。

【岩城委員長】 ご苦労さまでございます。

では、ただいまの説明について、委員の皆様方からご質疑はありますでしょうか。

(質疑する者なし)

【岩城委員長】 ないようですので、当局より、その他で何か説明することはありますか。

【石川総務部長】 今年度中に方向性を示すとしておりますタラソピア、青雲閣の方針決定につきまして、一応流れ、スケジュールについて、2月27日の定例議員協議会においてご説明させていただければと思っておりますので、お願いいたします。

【岩城委員長】 ただいまの説明について、何かあります。

(質疑する者なし)

【岩城委員長】 では、当局の皆さんに退席願います。

(当局退室)

【岩城委員長】 では、日程第3 請願、陳情、意見書等について、事務局から説明を願います。

【落合局長】 それでは、請願、陳情、意見書等についてご説明させていただきます。

一覧表のとおり、今のところ、意見書提出要請が1件と要望書が4件ございます。

まず、資料1のほうは、富山県労働組合総連合からの「最低賃金の引上げ及び中小企業への支援拡充を求める意見書」の採択を求める陳情」でございます。

最低賃金の大幅な引上げや最低賃金の地域間格差の是正、中小企業への支援の強化・拡充を求める意見書を提出していただきたいとのことで、2月16日、直接議長宛てに提出されたものでございます。

次に、要望書4件についてでございます。

まず、資料2のほうは、東京の公務非正規女性全国ネットワーク（はむねっと）からの要望書で、内容は会計年度任用職員の不安定な雇用形態や常勤職員との処遇格差の是正、会計年度任用職員制度の抜本的な見直しを求める意見書を提出してほしいとのことで、郵

送で送られてきたものでございます。

資料3のほうは、沖縄県宜野湾市の団体コドソラからの「日本全体で解決すべき問題として、普天間基地周辺の子どもたちを取り巻く空・水・土の安全の保障を求める陳情」で、内容のほうは、学校上空の米軍機飛行禁止や有機フッ素化合物汚染特定箇所の土壌の入替え、また憲法が保障する平和的生存権に基づき、普天間の子どもたちを取り巻く空・土・水の安全の保障を求める意見書を提出してほしいというもので、郵送で送られてきたものでございます。

資料4のほうは、日本環境保全協会と富山県環境保全協同組合からの、一般廃棄物の適正処理及び一般廃棄物処理業者の健全育成の推進を求める内容のものでございます。

資料5は、富山県環境保全協同組合と株式会社公生社からのもので、一般廃棄物処理や浄化槽に関する要望でございます。これは直接、議長のほうに提出されております。

これら4件の要望につきましては、先例にならしまして、参考配布にしたいというふうに考えております。

また、最終受付のほうは、定例会3日前の2月27日月曜日となりますが、それまでに案件の追加があれば、3月3日金曜日の本会議前の9時から議会運営委員会を開いて協議いただきたいというふうに思っております。

今回の意見書1件と合わせて、各会派・グループで協議いただき、3月11日、これは土曜議会の日になりますけれども、その日9時からの議会運営委員会で協議結果を報告していただきたいというふうに思っております。

以上です。

【岩城委員長】 それでは、今のところ意見書提出要請が1件ということですが、2月27日までに案件が出てくれば、今ほどの事務局の説明のとおりに進めたいと思います。

次に、日程第4 滑川市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について（案）に入ります。

事務局より説明をお願いいたします。

【落合局長】 先日の総務文教消防委員会協議会、また全員協議会において報告のありました令和5年度組織機構の再編、今ほども当局からちょっと説明がありましたが、その再編について、現行の3部制、現行は総務部、産業民生部、建設部の3部でございます。これから4部制、総務部、健康福祉部、産業民生部、建設部の4部に再編されることから、それに合わせて委員会の所管の対象について改正するものでございます。

所管の記載内容については、バランス等を考え、文言整理させてもらっております。

資料のほうをおつけしておりますが、1枚目のほうは、現行の委員会条例、関係のところを抜粋してというか、1ページだけつけておりますが、第2条の第2項のその表の記載部分が改正の対象となります。2枚目が改め文でございます。3枚目に新旧対照表をつけております。

当局からの説明の部の名前だけあつた状態になりますが、この改正の条例については27日の定例議員協議会で説明し、3月定例会の最終日、既に説明済みの個人情報の保護条例に合わせて追加して、議員提出議案として上程することとなります。

説明については以上です。

【岩城委員長】 ただいまの説明について、委員から何かありますか。

【古沢委員】 確認なんですけど、委員会のこれは特になんですけど、役所の仕事の分担というか、例えば健康福祉部って、できるんでしょう。産業民生部と一緒になんだとなるけど、部としては一緒かもしれんけど、課としては、これまで、例えばですよ、国民健康保険は市民課の所管だったんだよね。今度、新しく何とか課ということができるがやったら、どういうふうになるのかなというのは、それはこれが決まってから、4月1日スタートしてからの話なのかな、ちょっと確認をしたい。

【落合局長】 今、詳しい業務はまだ。

【古沢委員】 分掌の仕方やろう。

【落合局長】 分掌、所管というか、それについては、見直しというか、各課に照会がかかっている状態なので。

【古沢委員】 この後やね。

【落合局長】 そうですね。前回の全員協では、その部につながる課のものだけは示されたと思うんですが、具体的な業務がどこへつくのかというのは、詳細はこれからだと。

【古沢委員】 はい、分かった。

【岩城委員長】 よろしいですか。

【古沢委員】 はい。

【岩城委員長】 では、日程第5 その他に入ります。

委員の皆さん、何かありますか。

(特になし)

【岩城委員長】 事務局、あります、何か。

【落合局長】 先般の議運で、本会議における手話通訳の配置について、岩城委員長から、まず試行してみればどうかというような提案をされたと思っております。

県の聴覚障害者協会のほうに打診したところ、３月定例会の初日から派遣が可能であるというようなことをお聞きしましたので、早速３月定例会の初日において試行できるよう、今動いております。まず、それが１点。

それから、２つ目、予算特別委員会の正副委員長についてであります。３月定例会で設置が予定されております、議員全員で構成する予算特別委員会の正副委員長につきましては、先般、岩城議運委員長より確認していただいたとおり、委員長に大浦議員、副委員長に原議員ということでございます。

３月３日の本会議終了後に特別委員会を開催し、委員の皆さんで互選していただくという予定にしておりますので、お願いしたいと思えます。

【岩城委員長】 では、今ほどの事務局からの説明がありましたが、先般話をしておりました手話通訳の配置については、日程の調整がついたということで、３月定例会初日の市長の提案理由説明において試行するということであります。

また、３月定例会で設置が予定されております予算特別委員会の正副委員長については、順番により、委員長は大浦議員、副委員長には原議員ということでありますので、よろしくお願いいたします。

今ほどの事務局の説明について、何かありますでしょうか。

（質疑する者なし）

【岩城委員長】 よろしいですか。

では、ないようですので、以上で本日の議会運営委員会を閉会といたします。

お疲れさまでした。

午前10時38分閉会